



# 発信！附特の魅力！

～2年目校長が感じた附特の魅力を伝えます～

大分大学教育学部附属特別支援学校

校長 野田幸代

## パート26：新しい教科「特別の教科 道徳」（高等部編）

平成27年2月に、道徳の時間を「特別の教科 道徳」として位置づけ直すことを柱とした学習指導要領の一部改正案が出され、同年3月27日にそれが正式に告示されました。本校では、毎週1単位時間を「道徳」として日課表に位置づけています。また、個別の指導計画を作成し、到達状況の評価も行います。

1 学期 の 計 画				
月	単元（題材）のねらい	時数	指導の経過と到達状況	評価
4	○学校のきまりを知り、きまりを守ることの大切さに気づき、これから守っていこうとする態度を持つ。	1	持ち物 ・必要ない物を持ってきていませんか  ① 学習に必要なものは、家においておこう	
5	○ゲームを通して、友だちと活動するよさに気づく。	1		
6	○働くことの意義、社会のルールを知る。	1. 5	何のために働くのかな？ 社会のために働く。 できなかったことができるようになる。 頼まれたことをきちんとする。 生きるためにお金をかせぐ。	
7	○友だちのよいところを探しお互いを認め合う。	1. 5		

高等部では、6月に産業現場等における実習があります。そういった行事と道徳の指導内容の時期を合わせて、成果が生徒の意欲や行動に現れやすいように意図しています。